



RENKEI

第20号

2022.3

発行元

松江市在宅医療・介護連携支援センター

TEL: (0852) 61-3741 FAX: (0852) 21-5377

メールアドレス: renkei@shakyou-matsue.jp

住所: 〒690-0852 島根県松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター1階 社会福祉法人松江市社会福祉協議会

ホームページもご活用下さい >>> [松江市在宅医療介護](#) [検索](#)


ACP(アドバンス・ケア・プランニング)に関する動き

3月5日 松江市医師会 在宅看取り検討班研修会が開催されました(オンライン)

講師はファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス ホーム長 がん看護専門看護師 宇野さつき先生
内容は『「自分らしく生きる」を地域で支えるためのACPのススメ』でした。

当日はACPの基本的な基礎知識から、2段階(①ファーストステップ:健康な時期、普段から ②セカンドステップ エンドオブライフ・ケア(EOL)が必要ななった時期から)それぞれの対応やすすめ方等、多くのご経験から、具体的なお話がありました。

在宅看取り代診医システム講演会
『「自分らしく生きる」を地域で支えるためのACPのススメ』



ファミリー・ホスピス
ファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス ホーム長
神戸大学医学部 がん看護専門看護師
講師
宇野 さつき 様

令和4年3月5日(土) 14:00~

当日ライブ配信 視聴者35名 アーカイブ配信再生回数156回

感想を紹介します

- ・意思を聞き出すと構えず、普段の会話から最後の意思をくみとっていく必要性を感じました。
- ・ACPの具体的な進め方について学ぶことができた。
- ・「雑談のように意図的にきく」というお言葉が印象に残った。どんなことを決めたでなく、話をする必要があると思った。
- ・今後も主治医の先生や訪問看護と他の在宅サービスがうまく連携していきたい。

★松江市わたしの思いをつなぐノート(終活支援ノート)2022年版ができました

(内容) わたしのこと・もしもの時は・エンディング・大切な人たち・財産について・相談・手続先

(配布場所)

介護保険課、各支所市民生活課、各地域包括支援センターなど



★まつえのACPホームページができました

まつえアドバンス・ケア・プランニング普及・啓発推進協議会の活動紹介などを掲載しています。松江市在宅医療・介護連携支援センターのホームページをご覧ください。

動き出そう、いのちや暮らしをまもるために ～災害への備え～

昨年末からこれまで、各団体で災害関係の研修が多数開催されました。

令和6年3月までに介護保険・障がいサービス事業所ごとにBCP（業務継続計画）作成が義務付けられたこと、また、昨夏には松江市でも豪雨災害があり、「災害時のケアマネジメント」について、どうすれば一步を踏み出せるかを、松江地域介護支援専門員協会、松江市地域包括支援センター、松江市在宅医療・介護連携支援センターで協議しました。

その結果、松江市内の介護支援専門員ひとりひとりが同じ目線で利用者の「災害時リスクアセスメント」ができるよう、松江市版の共通シートを作成しましたので、紹介します。

目的

- ①平常時に個々の利用者の災害時のリスクを予測できることで、**利用者の命や生活を守る**事に繋がる。
- ②シートを使用し、聞きとりを行うことで、**利用者・家族にも災害時の対応について考えるきっかけづくり**にしよう。
- ③事業所のBCPを作成する中で、**利用者の安否確認の優先順位**を判断する上で利用するシートとする。
- ④不足している情報、明らかとなった課題を、**ケアチームで共有**し、平常時に解決できるものは解決を図る。

●災害時リスク・アセスメントシート（松江市版）の一部

b. 住居・周辺環境	家屋	<input type="checkbox"/> 不明 耐震性の把握ができていないか 家屋周囲の危険物の確認	てられた家でもできる 耐震診断 災ガイド
	危険箇所	震災時に家具等が転倒する危険があるか 津波や水害やがけ崩れ、液状化等の危険が予想される ※対象地域のハザードマップを確認しているか	防災ガイド
	自宅備蓄品 非常持出品	必要な自宅備蓄品や非常持出品(保険証・常備薬、お薬手帳など)の準備をしているか <input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 水害 <input type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	別紙「持ち運ぶべき品」を参照
(想定される避難する場所)	避難地(集合場所)/避難所		利用者の状況、事前の調査、入居時に身を守るための準備
	福祉避難所	※現在、松江市では指定避難所に避難し、そこから福祉避難所へ移動する想定	
	介護保険施設名	(ショートステイ等の利用歴のある施設名など)	
	病院・主治医名		原子力災害は、居住地避難先が指定されている(防災マップ)
	原子力災害 その他	身を寄せる可能性のある親族など	

●非常用持ち出し品 チェックリスト（掲載は一部）

利用者さんに災害への備えのため使っていただくために、作成しました。個々の利用者さんにより、持ち出し可能な荷物には限りがありますので、ご配慮をお願いします。

利用者氏名	作成日 令和 年 月 日		本人の状況に合わせた追加			
	内容	チェック		備考	内容	チェック
事前に持ち出すもの	現金(小銭含む)			入れ歯		
	預金通帳			補聴器		
	クレジットカード			紙おむつ		
	キャッシュカード					
	免許証					
	証書類					
	印鑑					
	健康保険証					
	お薬手帳 ※					
	常備薬					
	携帯電話					
	携帯電話充電器					

これらのシートは「松江市在宅医療・介護連携支援センター」ホームページ「松江市内医療介護の共通書式」からダウンロード可能です。

在宅医療・介護連携支援センターにいただいた問合せ、相談です。お気軽にご相談ください。

内容	対応・結果
病院の連絡先が複雑でわからない。連絡内容により、連絡先の相違がある。どうしたらよいか。	問い合わせのあった病院へ連絡を取り、相談内容の情報提供を行う。病院内で、調整し、相談窓口一覧の情報提供あり。
抗がん剤治療中の方。自宅が病院から遠く、通院困難。病院近くで抗がん剤治療中のケアが可能な施設を探している。該当の施設はないか	当センターのホームページ医療・介護の資料集より、医療対応状況一覧有料老人ホームを参照を紹介する。
コロナワクチン接種状況について、情報提供書に情報として、入れて欲しいが、どうしたらよいか。	訪問看護所長会・ケアマネ協会役員会・病病連携推進会議にて検討



Information ~活用しよう！いろいろな情報~

☆施設や訪問看護、訪問リハビリの情報についてはこちら

施設やサービス事業所の皆様のご協力をいただき、松江市内のすべての施設の医療等対応について調査が終了しました。松江市在宅医療・介護連携支援センターのホームページ内に掲載しています。ご利用ください。

地域の医療・介護の資料集

在宅医療・介護連携支援センター作成

事業所にご協力をいただき、まとめたものです。年に1回再調査し、更新しています。
情報は記入納時点のもので、変更されている可能性があります。最新の対応状況は各事業所へご確認ください。

サービス種別	掲載方法	内容
訪問看護ステーション(松江・安来)	二覧	事業所の所在地等、アピールポイント、対応可能な看護・ケア、リハ職配置
訪問リハビリテーション(松江)	二覧	事業所の所在地等、アピールポイント、対応可能な状態像・ケア、リハ職配置
介護老人福祉施設(地域密着型を含む)	二覧 施設別	経営学業・インスリン注射・褥瘡吸引・人工透析(送迎可)等の医療的ケアの対応、看取りの実績、食形態の対応、生活保護や身寄りのない方の受け入れ状況等を一覧、施設別にまとめています。
ショートステイ	二覧 施設別	
介護老人保健施設、介護医療院	二覧 施設別	
医療系ショートステイ	二覧 施設別	
有料老人ホーム(サ高住以外)	二覧 NEW 施設別	
サービス付き高齢者向け住宅	二覧 施設別 (あーし行)、施設別 (つーわ行)	
特定施設入居者生活介護	二覧 施設別	
ケアハウス	施設別	
養護老人ホーム	施設別	
認知症対応型共同生活介護	二覧 施設別 (あーし行)、施設別 (なーや行)	

	サービス種別	事業所数
サ	訪問看護ステーション(安来も含む)	35
サ	訪問リハビリテーション	13
サ	ショートステイ	20
サ	医療系ショートステイ	8
介	認知症対応型共同生活介護	39
介	介護老人保健施設	7
介	介護医療院	2
介	介護老人福祉施設(地域密着型を含む)	24
介	特定施設入居者生活介護	3
福	ケアハウス	5
福	養護老人ホーム	2
有	有料老人ホーム(サ高住以外)	34
有	サービス付き高齢者向け住宅	31

サ:サービス 介:施設 福:福祉施設 有:有料施設

☆支援に関わる機関のための松江市身寄りがない人への支援ガイドライン

松江市においても「家族と連絡がつかない」「家族の支援が得られない」などのケースが増加しています。身寄りのない人が、たとえ判断能力が不十分になっても、最期まで安心して自分らしい暮らしが送れるためには、医療や介護の専門職のみならず、本人に関わる多様な人による協働関係を構築することが求められます。

チームでご本人の意思を執行し、特定の機関に負担が偏らないよう、今年度、松江市社会福祉協議会が事務局となり、医療・福祉・司法等関係者の皆様、松江市で構成される策定委員会での話し合いをもとに上記のガイドラインを作成しました。

4月以降、関係機関に配布される予定ですので、どうぞご利用ください。

【内容】

- ・ 支援者役割分担シート
- ・ 身寄りがない人に役立つ社会資源(生活の不安、生活上の困りごと、災害への備え、身体の不安、入院・入所に関する支援と手続き、ご葬儀の不安)
- ・ 資料編

☆松江市版ケアマネマニュアル令和3年度の改訂

この度、松江地域介護支援専門員協会がケアマネマニュアルの改訂作業をされました。

このマニュアルは、「松江でケアマネジャーの業務を始める方、または現在業務をしている方」に活用していただけるよう、松江市介護保険課の協力を得て作成されたものです。

今回、マニュアルの中で、下線の引いてある箇所については、リンク先を設定していますので、自動的に該当するホームページが表示される便利な仕組みになっています。

医療・介護関係者の方が松江市の各種制度や相談窓口を見られる際にも役立つものだと思います。

【アクセス方法】

[松江地域介護支援専門員協会ホームページ](#)>お知らせ